

「藤園忌」俳句募集!

—— 児玉源太郎の遺徳を偲んで ——

日本の近代化を推進した明治の偉人、児玉源太郎のふるさと、周南市で有志が「児玉源太郎顕彰会」を昨年6月9日設立しました。没後110年の節目に発足したこの顕彰会は、初年度に早くも会員が500人を突破、順調に滑り出しました。2年目の今年、児玉源太郎の命日にあたる7月24日(月)に児玉神社と興元寺で供養祭を行うのをはじめ、前日の23日(日)に「藤園忌」茶会を初めて周南市文化会館で開催します。

また、7月から8月にかけて「藤園忌」にちなんだ俳句も募集します。「藤園」は児玉源太郎が書などに使っていた雅号です。児玉源太郎の功績を称え、その志を次世代へ継承する顕彰会の活動として、「藤園忌」俳句を下記の要領で募集します。



記

- ❖ 雑 詠 児玉源太郎に関すること
- ❖ 選 者 久行保徳(草炎主宰)
- ❖ 募集期間 7月上旬～8月31日(木)
※当日消印有効
- ❖ 応募方法 一人につき俳句3句まではがきにて、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、児玉源太郎顕彰会(下記)へ。
- ❖ 投句料 無料
- ❖ 表 彰 特選(3点 賞状及び賞金)・入選(10点 賞状及び記念品)・佳作(20点 賞状)
10月22日(日)の講演会席上で表彰、顕彰会「本丁通信」で発表。

❖ 児玉源太郎 プロフィール

児玉源太郎は1852年(嘉永5)徳山に生まれ、明治の陸軍軍人、政治家として活躍しました。戊辰戦争、西南戦争で活躍し、参謀本部、陸軍大学校で兵制の近代改革を推進するなど陸軍の基礎を築く一方、陸軍大臣、内務大臣、文部大臣を歴任し、政治の世界でも手腕を発揮しています。

台湾総督時代は民政長官の後藤新平とともに近代化を進め、日露戦争の名参謀ぶりもよく知られています。日露戦争後は総理大臣候補にも名前が挙がるなど大きな期待が寄せられる中、惜しくも1906年(明治39)55歳で逝去しました。まさに開国後、日本が世界の列強諸国に並ぼうとした時代をリードした人物です。我が身を捨て、国際情勢を見据え、日本をはじめ、東アジアが向かうべき道を示すことができた指導者でした。

郷土への思いも強く、1903年(明治36)生家跡に私設の図書館「児玉文庫」を開設しました。ふるさとの教育文化の向上に役立てばと人々にも開放、全国でも先駆けた取り組みはイギリスの新聞にも紹介されました。独自色のある運営も画期的で、「児玉文庫」は明治、大正、昭和と多くの人に親しまれ、郷土の教育文化に大きな役割を果たしました。

「藤園忌」催事－児玉源太郎を偲んで－

児玉源太郎顕彰会

児玉源太郎顕彰会が昨年6月9日に発足して一年が経ちます。今年は児玉源太郎の命日にあたる7月24日(月)に児玉神社と興元寺で供養祭を行うのをはじめ、前日の23日(日)に「藤園忌」茶会を初めて周南市文化会館で開催します。また、7月～8月に「藤園忌」にちなんだ俳句も募集します。

「藤園」は児玉源太郎の号です。児玉源太郎の功績を称え、その志を次世代へ継承する顕彰会の活動を広げるとともに、周南文化協会の茶道連盟と邦楽連盟、文学連盟の協力を得てお茶と邦楽、俳句の魅力も味わってまいります。

児玉源太郎顕彰会主催の「藤園忌」催事の概要は下記の通りです。

記

- ◇「藤園忌」茶会 7月23日(日) 午前9時半から正午まで(受付)
周南市文化会館和室(裏千家担当)
3階展示室(表千家担当)
※3階展示室では邦楽連盟による箏と尺八演奏
共通茶券500円
- ◇「藤園忌」供養 7月24日(月) 午前11時から児玉神社
午後0時30分から興元寺
※興元寺の児玉家墓前では児玉源太郎漢詩を献吟
- ◇「藤園忌」俳句 児玉源太郎の遺徳を偲び、献詠俳句を募集
詠題「児玉源太郎に関すること」
※児玉源太郎顕彰会では命日の7月24日を「藤園忌」と
します。小説家芥川龍之介の「河童忌」と同じ日です。
選者 久行保徳(草炎俳句会主宰)
募集期間 7月上旬～8月31日(木) ※当日消印有効
一人につき俳句3句まで
特選・入選・佳作
講演会席上で表彰、顕彰会「本丁通信」で発表

以上